

PCT/JP 2004/004967

30. 4. 2004

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office.

出 願 年 月 日 2 0 0 3 年 4 月 7 日
Date of Application:

出 願 番 号 特 願 2 0 0 3 - 1 0 3 2 5 9
Application Number:
[ST. 10/C]: [J P 2 0 0 3 - 1 0 3 2 5 9]

RECEIVED	
27 MAY 2004	
WIPO	PCT

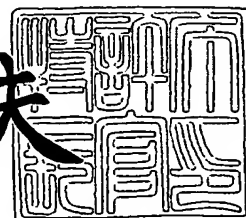
出 願 人 ソニー株式会社
Applicant(s):

PRIORITY DOCUMENT
SUBMITTED OR TRANSMITTED IN
COMPLIANCE WITH
RULE 17.1(a) OR (b)

2 0 0 4 年 4 月 1 6 日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

今 井 康 夫



出証番号 出証特 2 0 0 4 - 3 0 3 2 2 9 5

【書類名】 特許願

【整理番号】 0390228601

【提出日】 平成15年 4月 7日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G11B 7/00

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号 ソニー株式会社
 内

 【氏名】 太田 英行

【特許出願人】

 【識別番号】 000002185

 【氏名又は名称】 ソニー株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100122884

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 角田 芳末

 【電話番号】 03-3343-5821

【選任した代理人】

 【識別番号】 100113516

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 磯山 弘信

 【電話番号】 03-3343-5821

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 176420

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

【包括委任状番号】 0206460

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 ディスクレコーダ

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 放送開始時間が文字多重データ（VPS/PDC 信号）として重畳されたテレビジョン放送信号を予約録画できるようにしたディスクレコーダにおいて、

前記 VPS/PDC 信号を使用する予約録画を登録し、且つタイムウインド内にあるときにチャンネルスキャンをオフするチャンネルスキャンオフ手段を設けたことを特徴とするディスクレコーダ。

【請求項 2】 請求項 1 記載のディスクレコーダにおいて、

前記 VPS/PDC 信号を使用する予約録画を登録し、且つタイムウインド内にあるときにチャンネルスキャン中であり、番組を見るためにはチャンネルスキャンをオフする旨をモニター画面に表示する表示手段を設けたことを特徴とするディスクレコーダ。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は放送開始時間が文字多重データ（VPS (Video Programme System) / PDC (Programme Delivery Control) 信号）として重畳されたテレビジョン放送信号を予約録画できるようにしたディスクレコーダに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来、欧州を中心として放送開始時間が文字多重データ（VPS/PDC 信号）として重畳されたテレビジョン放送信号を予約録画できるようにしたディスクレコーダが提案されている。

【0003】

この放送開始時間情報である VPS/PDC 信号はテレビジョン放送信号のフィールド毎に重畳されており、録画予約した番組が臨時ニュース等の何等かの原

因により放送開始時間がずれても、このVPS/PDC信号を使用して予約録画したときにはこのVPS/PDC信号の放送開始時間に従って録画するので目的とする番組を録画することができる。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

然しながら、1個しかテレビチューナを有さないシングルチューナのディスクレコーダにおいて、このVPS/PDC信号を使用して録画予約を行った場合、タイムウインド (Time Window) 内において予約録画対象のチャンネル例えば6チャンネルを所定時間毎に選局 (以下チャンネルスキャンという) してVPS/PDC信号を検出し、録画を実行可、不可の判断を行っている。

【0005】

録画予約として例えば3月24日0:00~3:59開始の予約を登録した場合、タイムウインドは3月23日の20:00~3月25日の4:00で、この間、予約対象チャンネルの選局 (チャンネルスキャン) を行う如くしている。

【0006】

また録画予約として例えば3月24日4:00~23:59開始の予約を登録した場合、タイムウインドは3月24日の0:00~3月25日の4:00で、この間チャンネルスキャンを行う如くしている。

【0007】

従って従来は、このシングルチューナのディスクレコーダにおいて、VPS/PDC信号を使用する録画予約が入っているときにはこのタイムウインド期間はテレビジョン放送を視聴することができない不都合があった。

【0008】

本発明は斯る点に鑑み、VPS/PDC信号を使用して録画予約を登録し且つタイムウインド内であってもテレビジョン放送の番組を視聴することができるようにすることを目的とする。

【0009】

【課題を解決するための手段】

本発明ディスクレコーダは放送開始時間が文字多重データ (VPS/PDC信

号)として重畳されたテレビジョン放送信号を予約録画できるようにしたディスクレコーダにおいて、このVPS/PDC信号を使用する予約録画を登録し、且つタイムウインド内にあるときにチャンネルスキップをオフするチャンネルスキップオフ手段を設けたものである。

【0010】

一般にはVPS/PDC信号を使用する予約録画を登録し、且つタイムウインド内にあるときはチャンネルスキップが行われ、テレビジョン放送の番組を視聴することができないが、本発明によれば、このときのチャンネルスキップをオフするチャンネルスキップオフ手段を設けたので、このときにおいてもユーザの要望に応じて所望のチャンネルのテレビジョン放送の番組を視聴することができる。

。

【0011】

【発明の実施の形態】

以下、図1～図3を参照して本発明ディスクレコーダの実施の形態の例につき説明する。

【0012】

図1において、1はテレビジョン放送信号を受信できるようにしたテレビジョン放送受信手段を示し、このテレビジョン放送受信手段1は1個のチューナ即ちシングルチューナ構成であり、欧州を中心として放送開始時間が文字多重データ(VPS/PDC信号)として重畳されたテレビジョン放送信号を受信できる如く構成されている。

【0013】

この放送開始時間情報であるVPS/PDC信号はテレビジョン放送信号のフィールド毎に重畳されており、録画予約したテレビジョン放送の番組が臨時ニュース等の何等かの原因により放送開始時間がずれても、このVPS/PDC信号を使用して予約録画したときには、このVPS/PDC信号の放送開始時間に従って録画するので、目的とする番組を録画することができる。

【0014】

このテレビジョン放送受信手段1は、キーボード(リモートコマンド等でも良

い) 2のキー操作により所望のチャンネルを受信できる如くなされると共に、このテレビジョン受信手段1により受信された所望チャンネルのテレビジョン放送信号を後述するセクタコントローラ3を介してモニター4に供給される如くなされ、このモニター4により、この受信したテレビジョン放送信号を視聴できる如くなされている。

【0015】

図1において、5は録画予約制御手段で、この録画予約制御手段5はマイクロコンピュータ等より成り、予約テーブル5a、VPS/PDCオフ録画予約制御手段5b及びVPS/PDCオン録画予約制御手段5cを有している。

【0016】

この予約テーブル5aにはユーザがキーボード2を使用し録画予約を行ったときにこの録画予約の内容例えば予約時刻、VPS/PDC信号を使用する(VPS/PDCオン録画予約)がVPS/PDC信号を使用しない(VPS/PDCオフ録画予約)か等を登録する如くする。

【0017】

VPS/PDCオフ録画予約制御手段5bはVPS/PDC信号を使用しない録画予約を制御する手段で、タイマー6よりの時刻を管理し、予約時間となったときに、予約したチャンネル例えば6チャンネルのテレビジョン放送受信手段1で受信したテレビジョン放送信号をセクタコントローラ3及び録画予約制御手段5を介してディスクプレーヤ7に供給し、このディスクプレーヤ7でこのテレビジョン放送信号をディスクに録画する如く制御する。

【0018】

またVPS/PDCオン録画予約制御手段5cはVPS/PDC信号を使用する録画予約を制御する手段である。このVPS/PDCオン録画予約制御手段5cはVPS/PDC信号を使用する録画予約がされたときに所定の約束に従ってタイムウインド(Time Window)を決定する。

【0019】

このVPS/PDC信号を使用した録画予約として例えば3月24日0:00~3:59開始の予約を予約テーブル5aに登録したとき、このタイムウインド

は3月23日の20:00～3月25日の4:00である。

【0020】

また、この録画予約として例えば3月24日4:00～23:59開始の予約を予約テーブル5aに登録したとき、このタイムウインドは3月24日の0:00～3月25日の4:00である。

【0021】

このVPS/PDCオン録画予約制御手段5cは、このタイムウインド期間の所定時間毎にテレビジョン放送受信手段において予約対象チャンネル例えば6チャンネルの選局（チャンネルスキャン）を行いテレビジョン放送信号に重畳したVPS/PDC信号をセクタコントローラ3を介して取得して管理し、このVPS/PDC信号が録画予約時間となったときに、予約したチャンネル例えば6チャンネルのテレビジョン放送受信手段1で受信したテレビジョン放送信号をセクタコントローラ3及び録画予約制御手段5を介してディスクプレーヤ7に供給し、このテレビジョン放送信号をこのディスクプレーヤ7でディスクに録画する如く制御する。

【0022】

本例においては、このVPS/PDCオン録画予約制御手段5cは、このタイムウインド期間の予約対象チャンネルの選局（チャンネルスキャン）を行う期間モニター4に表示信号を送信し、このモニター4の画面に「チャンネルスキャン中です。番組を見るためにはScan Offにしてください。」と表示する如くする。

【0023】

また本例においてはキーボード2にスキャンオフ（Scan Off）キー2aを、このスキャンオフキー2aを操作したときにはセクタコントローラ3を制御し、テレビジョン放送受信手段1で受信したテレビジョン放送信号をモニター4に供給し、モニター4でこのテレビジョン放送信号を視聴できる如くする。この場合テレビジョン放送受信手段1はキーボード2で任意のチャンネルを選局できる。

【0024】

このスキャンオフキー 2 を操作したときには録画予約制御手段 5 は V P S / P D C 信号を使用しない V P S / P D C オフ録画予約となる。

【0025】

図 1 例では、また更にキーボード 2 でディスクプレーヤ 7 の再生を制御できる。このディスクプレーヤ 7 を再生状態としたときには、このディスクプレーヤ 7 よりの再生信号を再生手段 8 を介してモニター 4 に供給し、この再生信号をこのモニター 4 で視聴する如くする。図 1 例のディスクレコーダはその他は従来と同様に構成する。

【0026】

次にこの図 1 例のディスクレコーダの録画予約の動作につき図 2、図 3 のフローチャートを使用して説明する。

【0027】

キーボード 2 で録画予約を行った（ステップ S 1）ときには録画予約制御手段 5 の予約テーブル 5 a にこの録画予約の内容が登録される（ステップ S 2）。

【0028】

次にこの録画予約の内容が V P S / P D C 信号を使用するかどうか判断され（ステップ S 3）、V P S / P D C 信号を使用しない録画予約のときは、V P S / P D C オフ録画予約制御手段 5 b を使用しタイマー 6 を管理してタイマー予約により録画する如くする（ステップ S 4）。

【0029】

V P S / P D C 信号を使用する録画予約のときは予約時刻に応じたタイムウインドを決定する（ステップ S 5）。その後現時刻を取得し（ステップ S 6）、この現時刻がステップ S 5 で決定したタイムウインド内にあるかどうかを判断する（ステップ S 7）。

【0030】

この現時刻がこのタイムウインド内にはこのディスクレコーダは通常動作をし（ステップ S 8）、このステップ S 6、S 7、S 8 の動作を繰り返す。

【0031】

次に現時刻がタイムウインド内に入ったときにはVPS/PDCオン録画予約制御手段5cは所定時間毎にテレビジョン放送受信手段1において、予約対象チャンネル例えば6チャンネルの選局（チャンネルスキャン）を行いテレビジョン放送信号に重畳したVPS/PDC信号をセクタコントローラ3を介して取得して管理する（ステップS9）。

【0032】

このチャンネルスキャンモード（ステップS9）となったときは図3に示す如く、VPS/PDCオン録画予約制御手段5cはモニター4の画面に「チャンネルスキャン中です。番組を見るためにはScan Offにしてください。」と表示する（ステップS10）。

【0033】

次にスキャンオフキー2aが操作されたかどうかを判断する（ステップS11）。ユーザが所望のチャンネル例えば8チャンネルの番組を視聴したくなったときはこのスキャンオフキー2aを操作したときは、VPS/PDCオフ録画予約制御手段5bによるタイマー予約になる（ステップS12）と共にテレビジョン放送受信手段1よりのユーザの所望チャンネル例えば8チャンネルのテレビジョン放送信号がセクタコントローラ3を介してモニター4に供給される如くなされ、ユーザが所望チャンネルの番組を視聴することができる（ステップS13）。

【0034】

ステップS11でスキャンオフキー2aが操作されないときは、VPS/PDC信号が予約時刻になったかが判断され（ステップS14）、VPS/PDC信号が予約時刻にならないときはステップS10に戻り、VPS/PDC信号が予約時刻になったときはVPS/PDC信号を使用した予約録画が実行される。

【0035】

一般にはVPS/PDC信号を使用する予約録画を登録し、且つタイムウインド内にあるときにはチャンネルスキャンが行われ、テレビジョン放送の番組を視聴することができないが、本例によれば、このときのチャンネルスキャンをオフするスキャンオフキー2aを設けて、このスキャンオフキー2aの操作によりチ

チャンネルスキャンをオフするようにしたので、このときにおいてもユーザの要望に応じて所望のチャンネルのテレビジョン放送の番組を視聴することができる。

【0036】

なお、上述例において、録画予約制御手段5は、スキャンオフに設定された場合にはタイマー6に基づき時刻どおりに録画するよう制御したが、これはこのように限定されるものではなく、スキャンオフに設定された場合には、VPS/PDCオンの予約を行わず、VPS/PDCオフの予約録画のみを実行するような構成であってもよい。

【0037】

また上述例においてはチャンネルスキャンをオフするチャンネルスキャンオフ手段としてスキャンオフキー2aを設けたが、この代わりにスイッチ等その他のものであっても良いことは勿論である。

【0038】

また本発明は上述例に限ることなく本発明の要旨を逸脱することなくその他種々の構成が採り得ることは勿論である。

【0039】

【発明の効果】

一般にはVPS/PDC信号を使用する予約録画を登録し、且つタイムウインド内にあるときにはチャンネルスキャンが行われ、テレビジョン放送の番組を視聴することができないが、本発明によれば、このときのチャンネルスキャンをオフするチャンネルスキャンオフ手段を設けたので、このときにおいてもユーザの要望に応じて所望のチャンネルのテレビジョン放送の番組を視聴することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】

本発明ディスクレコーダの実施の形態の例を示す構成図である。

【図2】

本発明の説明に供するフローチャートである。

【図3】

本発明の説明に供するフローチャートである。

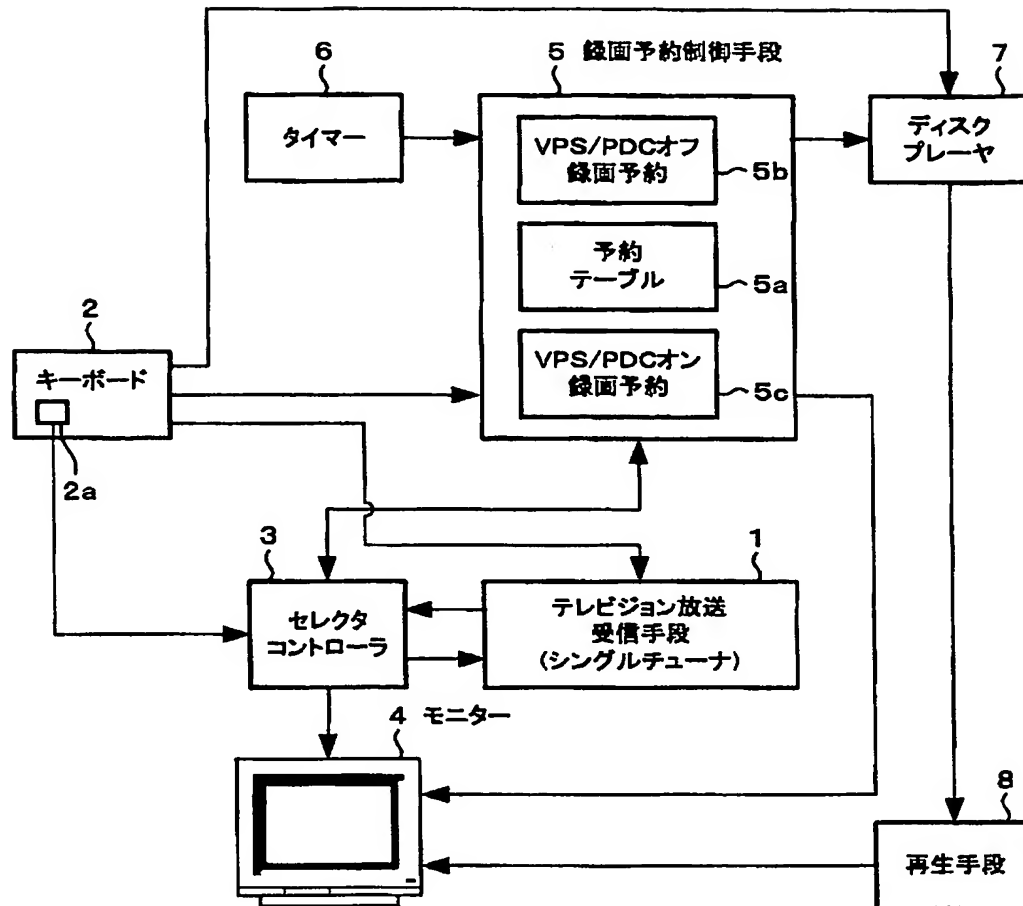
【符号の説明】

1……テレビジョン放送受信手段、2……キーボード、2 a……スキャンオフキー、3……セクタコントローラ、4……モニター、5……録画予約制御手段、5 a……予約テーブル、5 b……VPS/PDCオフ録画予約制御手段、5 c……VPS/PDCオン録画予約制御手段、6……タイマー、7……ディスクプレーヤ、8……再生手段

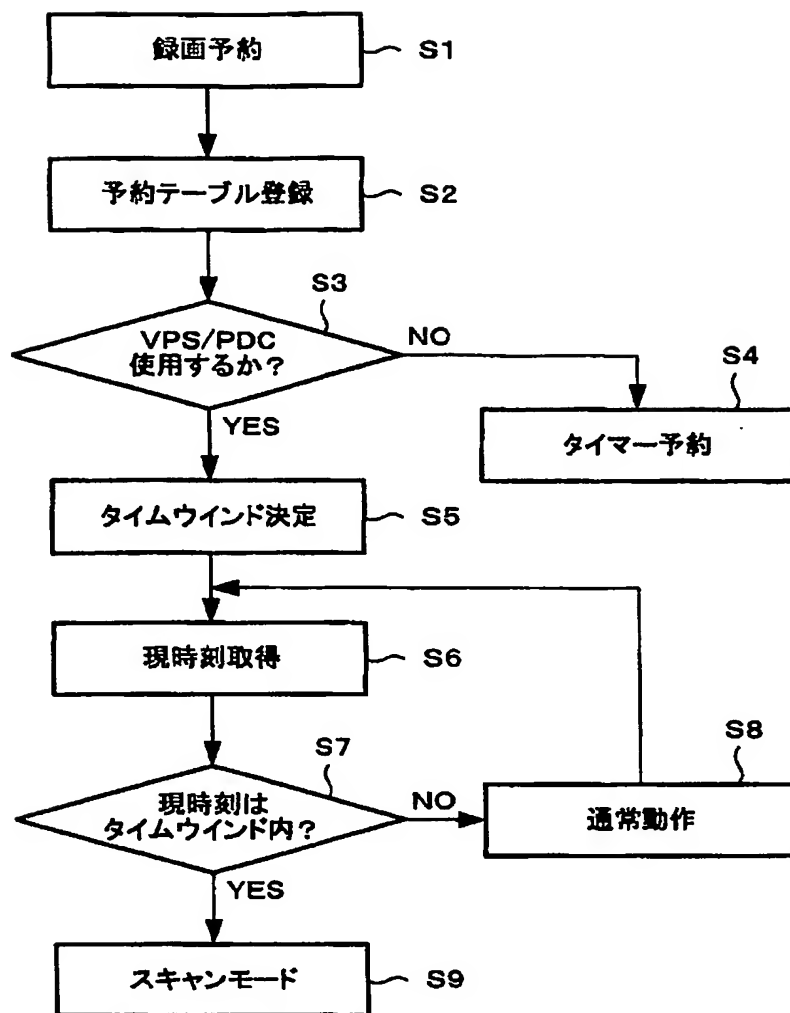
【書類名】

図面

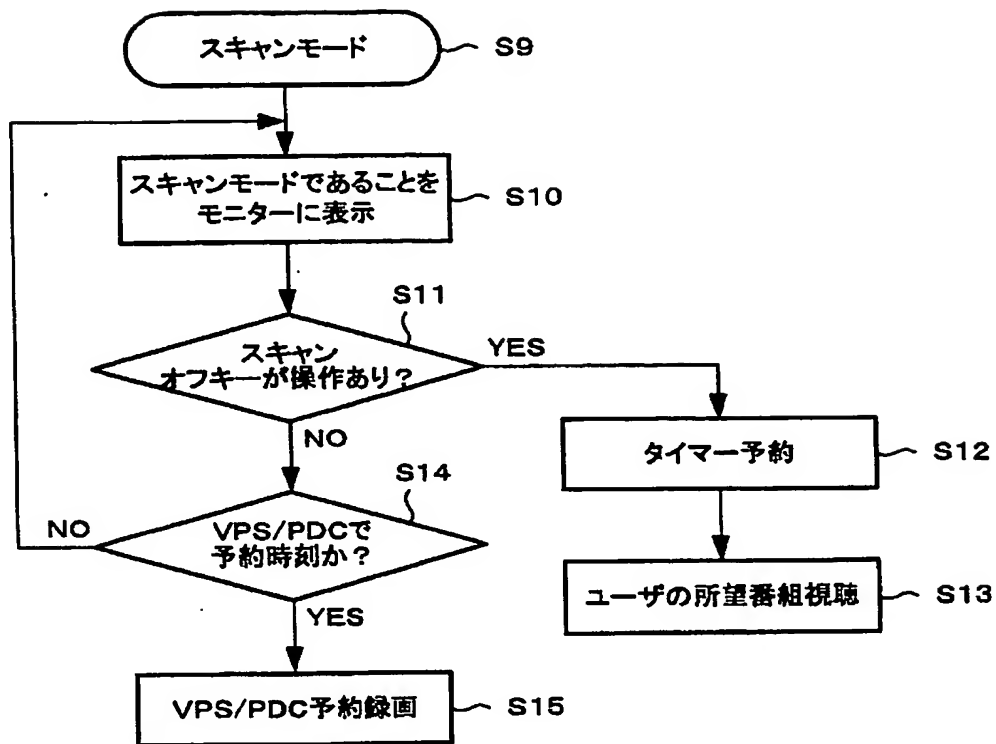
【図 1】



【図 2】



【図 3】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 VPS/PDC信号を使用して録画予約を登録し、且つタイムウインド内であってもテレビジョン放送の番組を視聴することができるようにすることを目的とする。

【解決手段】 放送開始時間が文字多重データ（VPS/PDC信号）として重畳されたテレビジョン放送信号を予約録画できるようにしたディスクレコードにおいて、このVPS/PDC信号を使用する予約録画を登録し、且つタイムウインド内にあるときにチャンネルスキャンをオフするチャンネルスキャンオフ手段2aを設けたものである。

【選択図】 図1

認定・付加情報

特許出願の番号	特願 2003-103259
受付番号	50300576465
書類名	特許願
担当官	第八担当上席 0097
作成日	平成 15 年 4 月 8 日

<認定情報・付加情報>

【特許出願人】

【識別番号】	000002185
【住所又は居所】	東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 35 号
【氏名又は名称】	ソニー株式会社

【代理人】

申請人	
【識別番号】	100122884
【住所又は居所】	東京都新宿区西新宿 1 丁目 8 番 1 号 新宿ビル 信友国際特許事務所
【氏名又は名称】	角田 芳末

【選任した代理人】

【識別番号】	100113516
【住所又は居所】	東京都新宿区西新宿 1 丁目 8 番 1 号 新宿ビル 松隈特許事務所
【氏名又は名称】	磯山 弘信

次頁無

特願 2 0 0 3 - 1 0 3 2 5 9

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [0 0 0 0 0 2 1 8 5]

1. 変更年月日	1 9 9 0 年 8 月 3 0 日
[変更理由]	新規登録
住 所	東京都品川区北品川 6 丁目 7 番 3 5 号
氏 名	ソニー株式会社